

大阪芸術大学附属大阪美術専門学校

学校関係者評価報告書 (令和2年度)

実施日 令和3年9月4日

令和2年度自己点検・評価を基に評価実施

学校関係者評価の実施方法と今後の取り組みについて

【評価委員】

学校教育法施行規則の規定により、平成30年度に学校関係者評価委員会規程を定め、平成31年4月1日に学校関係者評価委員会を設置しました。今年度は3名の卒業生の方に評価委員を委嘱いたしました。

【評価方法】

評価委員の方々に、約3か月前に令和2年度自己点検・評価報告書を送付し、当日の段取りについて事務局から事前に説明したうえで、令和3年9月4日（土）に学校関係者評価委員会を開催しました。当日は、委員の紹介後、令和2年度自己点検・評価報告書の点検項目に沿って、各委員から質問、意見等を伺いました。

【報告書】

学校関係者評価委員会における委員会からの意見、感想を本報告書にとりまとめました。

【報告書の構成】

本報告書は以下のとおり記述しています。

- 自己点検・評価報告書の評価基準・点検項目
- 評価者の意見・質問
- 質問・指摘の場合は本校の回答

【今後の取り組み】

学校関係者評価委員会による評価結果は、校長以下、専任教員と事務局で組織する自己点検実施委員会で検討し、次年度以降の教育計画、教育課程編成、業務計画、施設・設備計画などを立案する際、十分に考慮し可能な項目から実現に向けて取り組んで参ります。なお、自己点検評価報告書の作成と学校関係者評価は毎年継続いたします。

大阪芸術大学附属大阪美術専門学校
学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員会出席者（敬省略）

【卒業生】

デザイン学科 プロダクトデザイン専攻卒業

岡崎 圭一

【卒業生】

美術・工芸学科 絵画専攻卒業

稲垣 智彦

【卒業生】

総合デザイン学科 イラストレーション専攻卒業

佐野 朋花

【学校側】

三木 健（校長・委員長）

中野 木綿子（事務局事務長）

西谷 健（事務局課長）

基準1 教育理念・目的・育成人材像等

点検項目【1-1】理念・目的・育成人材像は定められているか

点検項目【1-2】学校の特色は何か

点検項目【1-3】学校の将来構想を抱いているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

特になし。

基準2 学校運営

点検項目【2-1】運営方針は定められているか

点検項目【2-2】事業計画は定められているか

点検項目【2-3】運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか

点検項目【2-4】人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか

点検項目【2-5】意思決定システムは確立されているか

点検項目【2-6】情報システム化等による業務の効率化が図られているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

特になし。

基準3 教育活動

点検項目【3-1】各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか

点検項目【3-2】修業年限に対応した教育到達レベルは明確にされているか

点検項目【3-3】カリキュラムは体系的に編成されているか

点検項目【3-4】学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか

点検項目【3-5】キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方針などが実施されているか

点検項目【3-6】授業評価の実施・評価体制はあるか

点検項目【3-7】育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか

点検項目【3-8】教員の専門性を向上させる研修を行っているか

点検項目【3-9】成績評価・単位認定の基準は明確になっているか

点検項目【3-10】資格取得の指導体制はあるか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

□評価者の意見・質問

授業アンケートの内容について伺いたい。

私が学生の時、遅刻や急な休講が多い講師の方がおられました。その時はとても時間ももったいないと不満に感じました。教員の方の熱量・誠実さは学生の意欲、並びに学校の評価にダイレクトにつながるので、現状の取組みを永く続けていただき、教員の質の向上を強く希望いたします。

□本校の回答

授業アンケートは少数人数受講の科目を除いて、全開講科目を対象に実施している。

数値化で回答するものと、自由表記欄を設けており、人物が特定されないよう配慮を行っている。たとえば、教員の板書の字が汚く読みづらい、声が小さい、教員の遅刻、休講が多い等、集計し問題点をあらいだし、各コース長に報告、校長と当該教員の面談をすみやかに実施し、改善に努めている。授業内容に関しては次年度のシラバスに反映するようにしている。ここ数年、全般的に学生の授業に対する満足度は高いと認識している。

基準4 教育成果

点検項目【4-1】就職率(卒業生就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか

点検項目【4-2】資格取得率の向上が図られているか

点検項目【4-3】退学率の低減が図られているか

点検項目【4-4】卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

4	③	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

□評価者の意見・質問

就職について伺いたい。専門学校全般の就職率は平均して高いが、本校の様子を伺いたい。

□本校の回答

本校には3年制の総合デザイン学科と2年制のコミック・アート学科ある。

総合デザイン学科の学生は入学時から卒業後、就職を目指している学生が大多数である。しかし、コミック・アート学科の学生はアーティスト志向が強く、大学編入、あるいはアルバイトをしながら作品制作を続けるという学生が多い。

就職活動に関する動きは大きく2分している。採用情報解禁の時期からこつこつ動く学生と、なかなか就職活動に踏み出せず、卒業制作終了時から動き出す学生に分かれる。後者の学生に対しては卒業までに就職先が決定できるよう、集中的にフォローをしている。

基準5 学生支援

点検項目【5-1】就職に関する体制は整備されているか

点検項目【5-2】学生相談に関する体制は整備されているか

点検項目【5-3】学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備されているか

点検項目【5-4】学生の健康管理を担う組織体制があるか

点検項目【5-5】課外活動に対する支援体制は整備されているか

点検項目【5-6】学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか

点検項目【5-7】保護者と適切に連携しているか

点検項目【5-8】卒業生への支援体制はあるか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

4	③	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

□評価者の意見・質問

教育懇談会を実施しない理由を伺いたい。

□本校の回答

大学と比較すると学生数が本校は少数であり、常日ごろから、きめ細やかな対応を各教員、事務職員が行っている。たとえば、毎月、各授業の出席状況を調査し、出席状況の芳しくない学生については、学生本人に連絡、それでも改善されない場合は保護者へ連絡し

ている。

また、保護者からの電話での問合せに関しても随時対応を行っている。授業の出席率が芳しくない学生や進路について、身体的なこと等問題を抱えている学生については、学生の了解を得たうえで、保護者に来校していただき面談を実施している。

基準6 教育環境

点検項目【6-1】施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか

点検項目【6-2】学外実習、インターンシップ、海外研修について十分な教育体制を整備しているか

点検項目【6-3】防災に対する体制は整備されているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

4	⑤	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

- ① インターンシップについて伺いたい。
- ② 海外研修について伺いたい。

本校の回答

① 昨年度はコロナ禍のため、春季、夏季のインターンシップは中止している。

派遣企業数は10社未満である。最近の動向としてはインターンシップ参加に積極的な学生は少ない。受け入れ企業側もコンプライアンスの関係で、機密漏えいを防ぐため、セキュリティ強化を図っている企業も多くなっており、今後はなかなか厳しい状況である。ただ、学生本人にとっては大変良い経験になると思われるので、できるだけ実施できるよう努めたい。現在は、就職選考の段階で、インターンシップを実施する企業もある。

② 海外研修は、昨年度、コロナ禍のため作品交流のみになった。今後、人的交流が再開される時は、ワクチン接種等を条件とする感染症対策も重要になるであろう。

基準7 学生の募集と受け入れ

点検項目【7-1】学生募集活動は、適正に行われているか

点検項目【7-2】学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか

点検項目【7-3】入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか

点検項目【7-4】学納金は妥当なものとなっているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

4	③	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

□評価者の意見・質問

学生デザインビジネスについて、私自身、入学前に本校の取り組みについて情報を得て、志望校を決めた。卒業後、現在、新入社員の研修を担当する立場になり、電話対応の仕方等マナーについて不十分な学生が多く困っている。最近ではハキハキと話す方が多くない印象です。学生デザインビジネスに参加させてもらって、就職に対する意識、働き方に対する考え方が変わった。とてもいい経験でした。

□本校の回答

近年は学生デザインビジネスに積極的に参加する学生は少ない。指導教員が積極的に学生に声がけしているのが現状。キャリア教育の授業の中でもマナーについて実践しているが、もっと強化する必要がある。

基準8 財務

点検項目【8-1】中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか

点検項目【8-2】予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか

点検項目【8-3】財務について会計監査が適正に行われているか

点検項目【8-4】財務情報公開の体制整備はできているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

□評価者の意見・質問

特になし。

基準9 法令等の遵守

点検項目【9-1】法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか

点検項目【9-2】個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか

点検項目【9-3】自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか

点検項目【9-4】自己点検・自己評価結果を公開しているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

特になし。

基準10 社会貢献

点検項目【10-1】学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか

点検項目【10-2】学生のボランティア活動を奨励、支援しているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

4	③	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

特になし。

基準11 国際交流

点検項目【11-1】グローバル人材の育成に向けた国際交流などの取り組みを行っているか

【A委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【B委員評価】

4	③	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

【C委員評価】

④	3	2	1	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1
---	---	---	---	-----------------------------------

評価者の意見・質問

特になし。

【自由記述】

①学生と地域の交流がこれからの社会への貢献へとつながると思います。

本日の校長先生のお話を聞き、これからさらに学校がよくなっていくことを

確信いたしました。

②学生への金銭面でのフォローはできている。

就職への意欲を高める為のセミナー、OB訪問等の機会が増えればよいと思います。

学生の時と社会人としては当然違うので、話し方、挨拶等のマナーを教え、技術だけではなく、「人から好かれる人間性」を育む機会が増えればよいと感じます。

自分が何をしたいのか、どういう人間なのか、自分が創り出すものにどう意味を込めて、何を伝えたいのか等、人へのプレゼンテーション能力を身につける授業があればよいと感じます。

学生と地域の交流については、実際の「仕事」として経験することで、学生に責任感を持ってもらい、将来の就職先のビジョンを明確にするきっかけになり、とてもよい取組みだと感じます。学校のイメージアップにもつながるので今後の展開に期待します。

【総評】

在学時と比較して学校側も学生側も大変であることをしっかり認識できました。

18歳人口の減少により、他の学校（専門学校）が廃校となっていく中で、未永く存続していただくようお願いいたします。

今回、このような経験をさせていただいて、学生時代を思い出しました。他の専門学校のことは当然わからないので比較できませんが、授業や教員の方のことを思い出してみても、とてもよい学校です。